

急性の副鼻腔炎の治療

①薬物治療～細菌感染が原因である場合が多いため、抗生剤を服用することが多いです。

②局所治療

- ・鼻処置～鼻の膿をとり、副鼻腔の入り口を広げることで膿を出しやすくします。
- ・ネブライザー治療～抗菌薬を含んだ薬を鼻から吸入します。

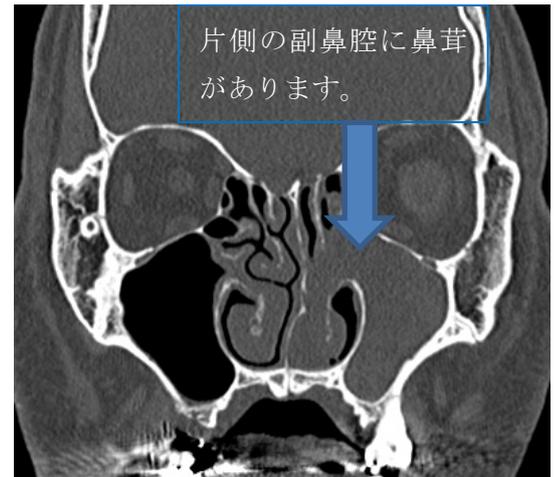
慢性の副鼻腔炎の治療

①薬物治療～気道粘液調整・粘膜正常化剤やマクロライド系の抗生剤などの内服を行います。

②局所治療

③手術治療

- ・内視鏡下鼻内副鼻腔手術～鼻茸が大きい場合、数か月、①②の治療を行うも効果が乏しい場合などは手術を行うことがあります。



以前は歯茎の上の部分切って手術をおこなっていましたが、最近では内視鏡を使用して鼻内から行う手術が主流です。(顔面や口の中に傷はできません。)

当院には、高性能のナビゲーションシステムがあります。

鼻内の構造物の位置を確認しながら、安全に手術を行うことができます。

患者さんの状態にもよりますが、入院期間はだいたい4日間から8日間になります。(全身麻酔の場合)

病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

